

平成26年（2014年）3月期 第2四半期決算説明会

（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

 澁澤倉庫株式会社

平成25年11月15日

目次

	ページ
I. 平成26年3月期 第2四半期決算の概要	
I-1. 連結経営成績	3
I-2. 個別経営成績	5
I-3. 事業セグメント別営業収益	6
I-4. 事業セグメント別営業利益	8
I-5. 連結財政状態	9
I-6. 連結貸借対照表	10
I-7. 連結キャッシュ・フローの状況	12
II. 平成26年3月期 通期業績予想他	
II-1. 通期の連結業績予想	13
II-2. 事業セグメント別営業収益（予想）	14
II-3. 事業セグメント別営業利益（予想）	15
II-4. 中期経営計画	16
II-5. 設備投資の状況	20
II-6. 配当の状況	21

 澁澤倉庫株式会社

2

I-1. 連結経営成績①

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
			金額	比率
営業収益	27,353	27,527	174	0.6%
営業利益	1,321	1,359	37	2.9%
営業外損益	▲182	▲83	99	—
経常利益	1,138	1,275	136	12.0%
特別損益	▲426	▲127	▲299	—
法人税等	316	462	145	—
少数株主利益	12	13	0	—
四半期純利益	382	672	289	75.5%

 渡澤倉庫株式会社

3

I-1. 連結経営成績②

営業収益	不動産事業における不動産賃貸収入はテナント合理化策の影響を受け減少したものの、物流事業で倉庫業務、港湾運送業務、陸上運送業務がそれぞれ増加し、全体で増収
営業利益	横浜・大阪の再開発に伴う代替倉庫のコストが増加したものの、前期の不動産取得に伴う費用が解消し増益
経常利益	支払利息および資金調達費用が減少し増益
四半期純利益	投資有価証券評価損が減少し増益

 渡澤倉庫株式会社

4

I-2. 個別経営成績

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
			金額	比率
営業収益	23,962	24,034	71	0.3%
営業利益	1,205	1,249	43	3.6%
営業外損益	▲157	▲106	51	—
経常利益	1,048	1,143	95	9.1%
特別損益	▲424	▲76	▲347	—
法人税等	278	422	144	—
四半期純利益	345	644	298	86.4%

 渡澤倉庫株式会社

5

I-3. 事業セグメント別営業収益①

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
			金額	比率
物流事業	23,978	24,471	493	2.1%
倉庫業務	4,678	4,768	89	1.9%
港湾運送業務	2,728	2,898	170	6.2%
陸上運送業務	13,964	14,254	289	2.1%
国際輸送業務	1,884	1,825	▲59	▲3.2%
その他の物流業務	721	725	4	0.6%
不動産事業	3,438	3,114	▲323	▲9.4%
計	27,416	27,586	169	0.6%
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	▲63	▲58	4	—
連結営業収益	27,353	27,527	174	0.6%

 渡澤倉庫株式会社

6

I-3. 事業セグメント別営業収益②

物流事業	倉庫業務	日用品および流通加工業務の取扱いが増加し増収
	港湾運送業務	輸入貨物の取扱いが好調に推移したことや在来船貨物にかかわる船内荷役の取扱いが増加したことにより増収
	陸上運送業務	引越の取扱いは減少したものの、日用品や飲料など消費財の輸配送業務が増加し増収
	国際輸送業務	海上輸送の取扱いは堅調に推移したものの、航空貨物の取扱いが減少し減収
不動産事業		一部施設の稼働率低下と付随するビルメンテナンス業務の減少により減収

 渡澤倉庫株式会社

7

I-4. 事業セグメント別営業利益

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
			金額	比率
物流事業	740	683	▲56	▲7.7%
不動産事業	1,380	1,460	79	5.8%
計	2,121	2,144	23	1.1%
調整額	▲799	▲785	14	—
連結営業利益	1,321	1,359	37	2.9%
営業利益率	4.8%	4.9%	0.1ポイント	—

物流事業	取扱増加に伴う作業費および横浜・大阪の再開発に伴う代替倉庫の賃借費用が増加し減益
不動産事業	前期に取得した賃借不動産の賃借料および取得に伴う一時費用が解消し増益

 渡澤倉庫株式会社

8

I-5. 連結財政状態

(単位：百万円)

	前期末	当第2四半期末	前期末比
総資産	87,277	90,489	3,211
負債	53,050	54,519	1,468
純資産	34,227	35,970	1,743
(うち少数株主持分)	(739)	(792)	(52)
自己資本比率	38.4%	38.9%	0.5ポイント
1株当たり純資産	440.43円	462.68円	22.25円

総資産	再開発計画の設備投資に伴う固定資産の増加や投資有価証券の時価評価による増加等により増加
負債	借入金の約定返済は進んだものの、設備関係支払手形等が増加したことにより増加
純資産	配当金の支払いがあったものの、四半期純利益の計上およびその他有価証券評価差額金等の増加により増加

 澁澤倉庫株式会社

9

I-6. 連結貸借対照表①

(単位：百万円)

	前期末	当第2四半期末	前期末比
流動資産	20,235	20,697	462
現金及び預金	5,348	5,943	594
受取手形及び取引先未収金	9,558	9,451	▲107
固定資産	67,040	69,746	2,706
有形固定資産	55,138	56,029	890
建物及び構築物(純額)	31,184	30,538	▲646
その他(純額)	1,386	2,930	1,543
無形固定資産	802	792	▲9
投資その他の資産	11,099	12,925	1,825
投資有価証券	9,450	11,246	1,795
繰延資産	2	45	43
資産合計	87,277	90,489	3,211

 澁澤倉庫株式会社

10

I-6. 連結貸借対照表②

(単位：百万円)

	前期末	当第2四半期末	前期末比
流動負債	20,257	13,894	▲6,363
1年内償還予定社債	7,000	—	▲7,000
固定負債	32,792	40,624	7,831
社債	—	7,000	7,000
長期借入金	24,913	25,175	261
負債合計	53,050	54,519	1,468
株主資本合計	32,077	32,483	405
利益剰余金	18,587	18,993	406
その他の包括利益累計額	1,409	2,694	1,285
その他有価証券評価差額金	1,973	3,076	1,103
少数株主持分	739	792	52
純資産合計	34,227	35,970	1,743
負債純資産合計	87,277	90,489	3,211

 澁澤倉庫株式会社

11

I-7. 連結キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間	前年同期比
営業活動によるCF	2,020	2,218	198
(内、減価償却費)	(1,259)	(1,223)	(▲35)
投資活動によるCF	▲6,414	▲808	5,605
財務活動によるCF	2,167	▲1,038	▲3,206
現金及び現金同等物の 四半期末残高	6,323	7,189	865

営業活動によるCF	利息および法人税等の支払いがあったものの、税金等調整前四半期純利益の計上および減価償却費による資金留保等により増加
-----------	---

投資活動によるCF	有形固定資産の取得による支出等があったため減少
-----------	-------------------------

財務活動によるCF	長期借入金の約定返済および配当金の支払いがあったため減少
-----------	------------------------------

現金及び現金同等物の 四半期末残高	投資活動および財務活動によるCFの減少があったが、営業活動によるCFの増加により増加
----------------------	--

 澁澤倉庫株式会社

12

II-1. 通期の連結業績予想

(単位：百万円)

	前期実績	上半期 (1Q・2Q) 実績	下半期 (3Q・4Q) 予想	当期予想	前期比	
					金額	比率
営業収益	53,399	27,527	26,773	54,300	900	1.7%
営業利益	2,778	1,359	1,161	2,520	▲258	▲9.3%
経常利益	2,476	1,275	945	2,220	▲256	▲10.4%
当期純利益	1,106	672	628	1,300	194	17.5%

営業収益	不動産事業で一部施設の稼働率低下があるものの、物流事業のすべての業務で増収、全体で増収を予想
営業利益	物流事業の取扱増加に伴う利益増があるものの、不動産事業での利益減により減益を予想
経常利益	営業利益の減少により減益を予想
当期純利益	投資有価証券評価損の解消により増益を予想

 渡澤倉庫株式会社

13

II-2. 事業セグメント別営業収益（予想）

(単位：百万円)

	前期実績	上半期 (1Q・2Q) 実績	下半期 (3Q・4Q) 予想	当期予想	前期比	
					金額	比率
物流事業	46,667	24,471	23,859	48,330	1,662	3.6%
倉庫業務	9,158	4,768	4,622	9,390	231	2.5%
港湾運送業務	5,373	2,898	2,822	5,720	346	6.5%
陸上運送業務	27,100	14,254	13,606	27,860	759	2.8%
国際輸送業務	3,621	1,825	2,005	3,830	208	5.7%
その他の物流業務	1,413	725	805	1,530	116	8.2%
不動産事業	6,860	3,114	2,856	5,970	▲890	▲13.0%
計	53,528	27,586	26,714	54,300	771	1.4%
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	▲128	▲58	58	—	128	—
連結営業収益	53,399	27,527	26,773	54,300	900	1.7%

 渡澤倉庫株式会社

14

II-3. 事業セグメント別営業利益（予想）

（単位：百万円）

	前期実績	上半期 (1Q-2Q) 実績	下半期 (3Q-4Q) 予想	当期予想	前期比	
					金額	比率
物流事業	1,263	683	656	1,340	76	6.1%
不動産事業	3,130	1,460	1,269	2,730	▲400	▲12.8%
計	4,393	2,144	1,925	4,070	▲323	▲7.4%
調整額	▲1,614	▲785	▲764	▲1,550	64	—
連結営業利益	2,778	1,359	1,160	2,520	▲258	▲9.3%
営業利益率	5.2%	4.9%	4.3%	4.6%	▲0.6ポイント	—

II-4. 中期経営計画（事業戦略）

1. 物流センター一括受託業務の更なる拡大

2. 物流サービスの付加価値向上

3. 物流事業と不動産事業の融合による新たな付加価値の創造

4. 海外拠点の拡充と既存海外拠点の業域の拡大

5. 不動産事業の収益性確保

6. 経営基盤の強化

Ⅱ-4. 中期経営計画（国内物流事業の拡大）

新倉庫の建設着工①

茨木倉庫完成予想図

茨木倉庫（大阪府茨木市）

着工： 2013年8月

竣工予定： 2014年4月

延床面積： 21,650㎡



✓ 保管面積増加による消費財の取扱拡大、既存の輸配送ネットワーク・作業体制を活用、規模の経済性を発揮し、競争力強化を目指す

 渡澤倉庫株式会社

17

Ⅱ-4. 中期経営計画（国内物流事業の拡大）

新倉庫の建設着工②

恵比須町倉庫完成予想図

恵比須町倉庫（横浜市）

着工： 2013年8月

竣工予定： 2014年7月

延床面積： 20,015㎡



✓ 恵比須町倉庫は、倉庫スペース＋研究施設などの多目的スペースを併設し、物流と不動産の融合による付加価値の創造を目指す

 渡澤倉庫株式会社

18

II-4. 中期経営計画（国際物流事業の拡大）

拠点の新設

2013年6月 澁澤物流(上海)
の支店として広州分公司設立

2013年9月 フィリピン マニラ
に駐在員事務所開設

今後の拡大策

- ✓ 現地国内物流の展開（倉庫事業・トラック事業の拡大）
- ✓ 現地スタッフの登用（サービス・人材の両面でローカル化推進）
- ✓ 日本⇄各拠点・三国間輸送の充実（効率的なサービスの実現）



II-5. 設備投資の状況（資金ベース）

(単位：百万円)

	当第2四半期 実績	当期見込
横浜/恵比須町再開発工事関係	—	860
大阪/茨木再開発関係	—	700
オフィスビル関係改修工事	140	320
荷役設備・機器等購入	16	20
その他設備改修工事他	126	293
ソフトウェア開発関連	20	140
連結子会社 車両購入・建物建設等	361	500
合計	663	2,833

II-6. 配当の状況

(単位：円)

		中間配当	期末配当	年間配当	配当性向 (連結)
平成25年3月期	実績	3.50	3.50	7.00	48.1%
平成26年3月期	予定	3.50			
	予想		3.50	7.00	40.9%

利益配分に関する基本方針：

当社は、当社事業の公共性をも踏まえ、当社事業の持続的成長を実現することを旨としており、そのため、長期的かつ安定的な経営基盤の確保と財務体質の強化に努めております。配当につきましても、業績および将来の見通しに配慮しながら安定的に実施することを基本としております。

また、内部留保は、事業拡大のための設備投資や借入金返済等財務基盤の強化に充てるとともに、機動的な資本政策や総合的な株主還元策のために有効活用し、企業価値の向上ならびに株主価値の増大に努めてまいります。

 澁澤倉庫株式会社

21

本日は当社の決算説明会にご出席賜り
ありがとうございました。

今後とも投資家様との対話を深め、
企業価値の向上につとめてまいりますので、
よろしくご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は経済情勢、経営環境の変化等により異なる可能性があります。

IRに関するお問い合わせ先：

管理本部 総合企画部

池田 覚

電話：(03) 5646-7263

E-mail：ikeda-satoru@shibusawa.co.jp

 澁澤倉庫株式会社

22

平成26年（2014年）3月期 第2四半期決算説明会

補 足 資 料

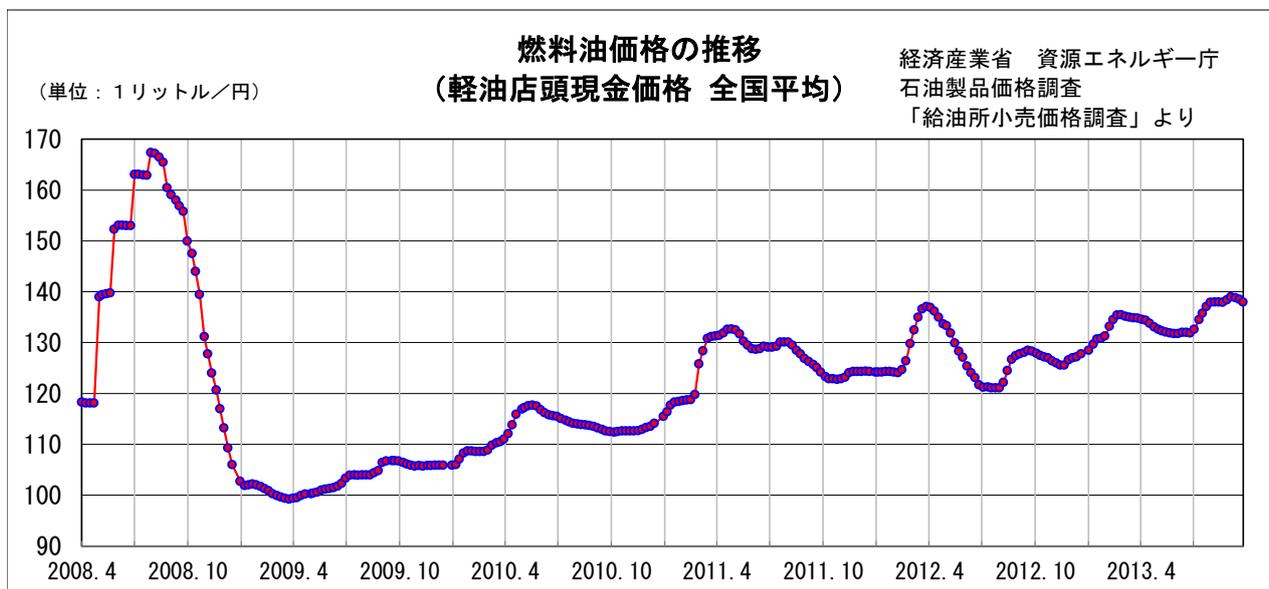
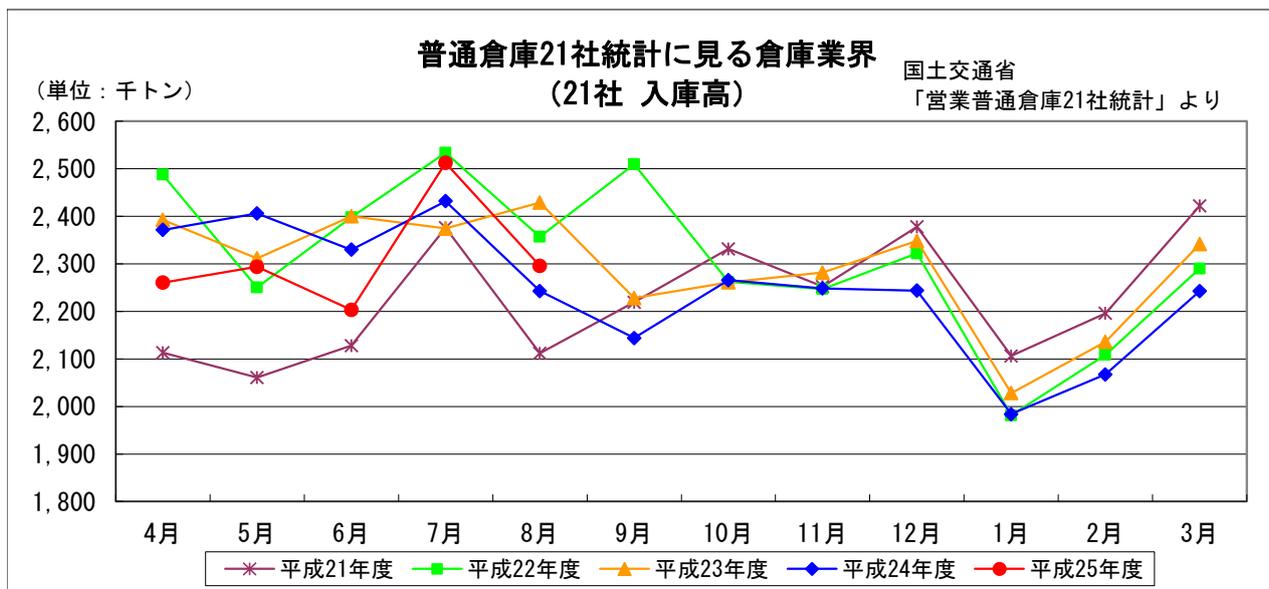
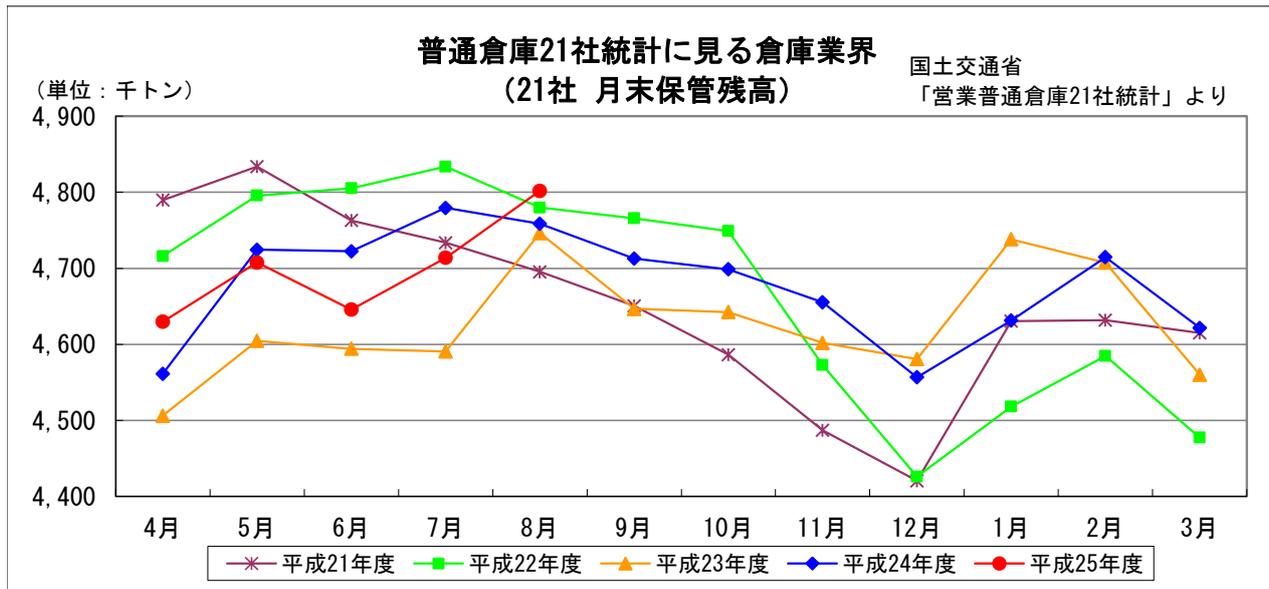
（業界の状況）

- ① 普通倉庫21社統計に見る倉庫業界（21社 月末保管残高）
- ② 普通倉庫21社統計に見る倉庫業界（21社 入庫高）
- ③ 燃料油価格の推移（軽油店頭現金価格 全国平均）
- ④ 東京と大阪・名古屋のビジネス地区の平均空室率の比較
- ⑤ 東京ビジネス地区 平均賃料（坪当たり）の変化

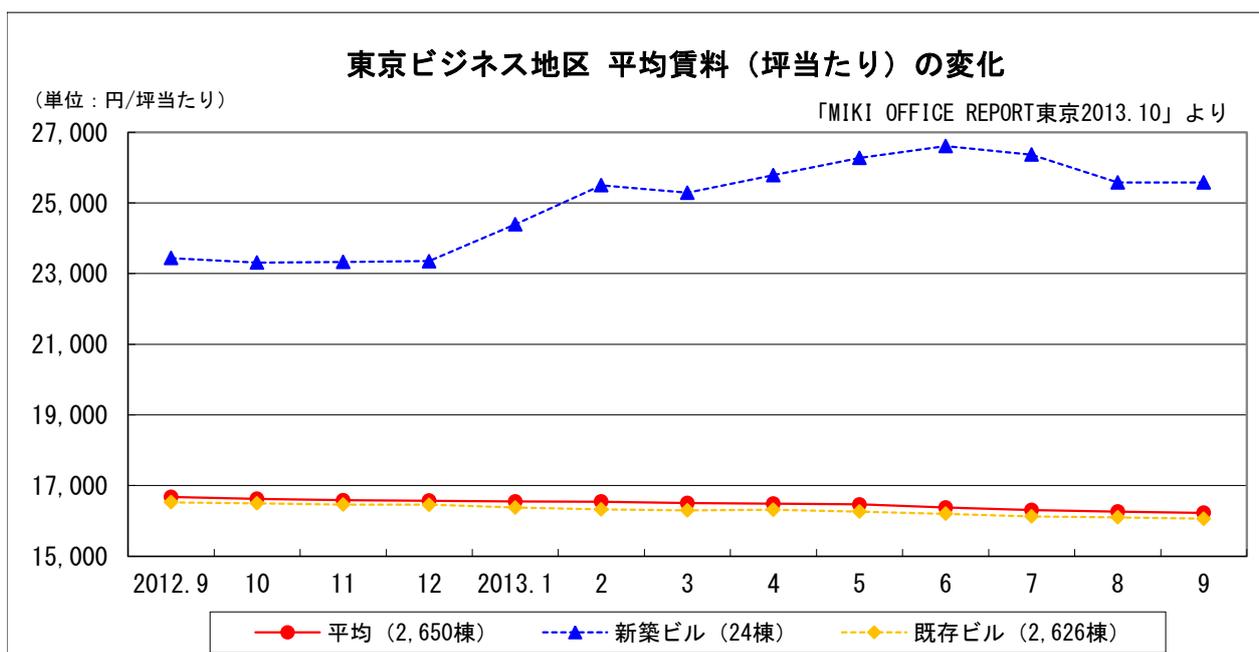
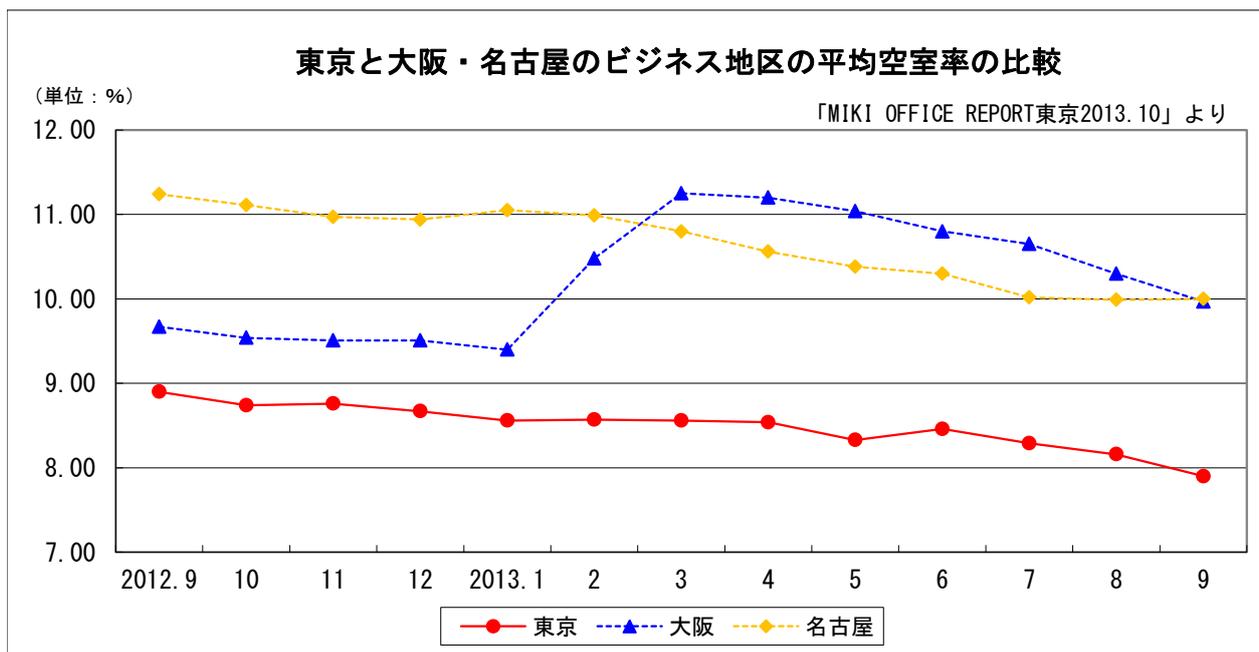
（当社グループの状況）

- ⑥ 入庫高・出庫高合計 推移表
- ⑦ 保管残高合計 推移表
- ⑧ 港湾運送取扱量 推移表
- ⑨ 輸出入海貨取扱量 推移表
- ⑩ 航空貨物 輸出屯数 推移表
- ⑪ 航空貨物 輸入件数 推移表
- ⑫ 事業セグメント別 営業収益推移表
- ⑬ 事業セグメント別 構成比
- ⑭ 物流事業セグメント別 営業収益推移表

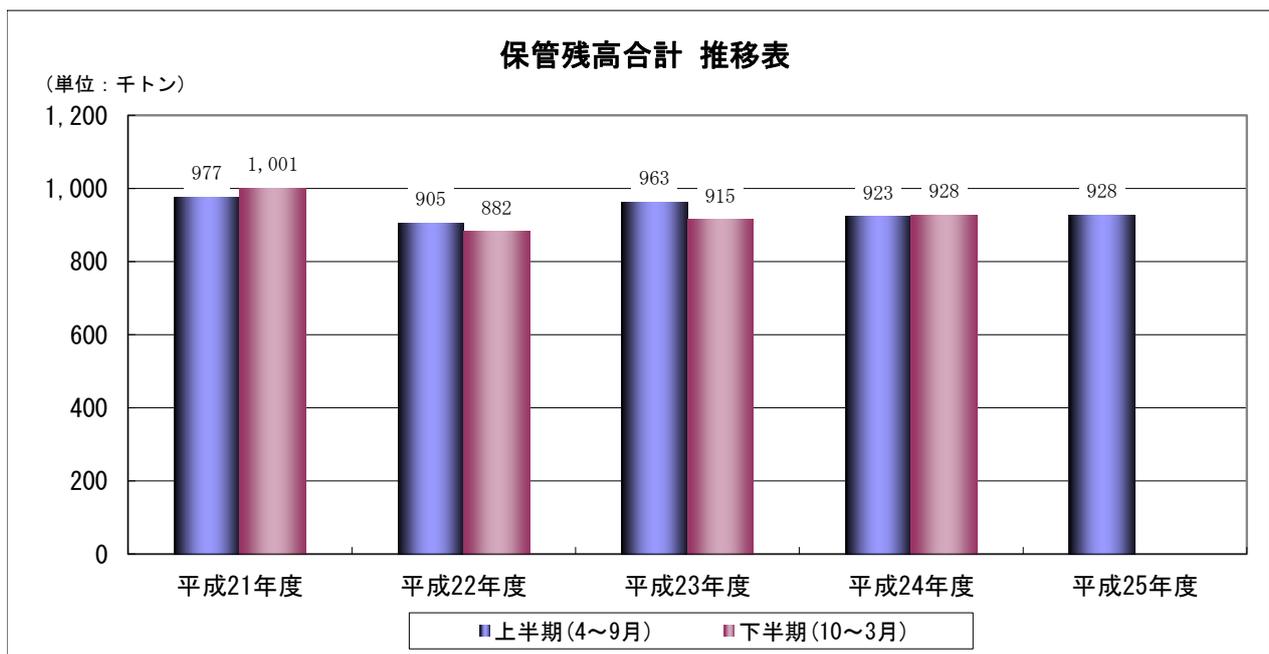
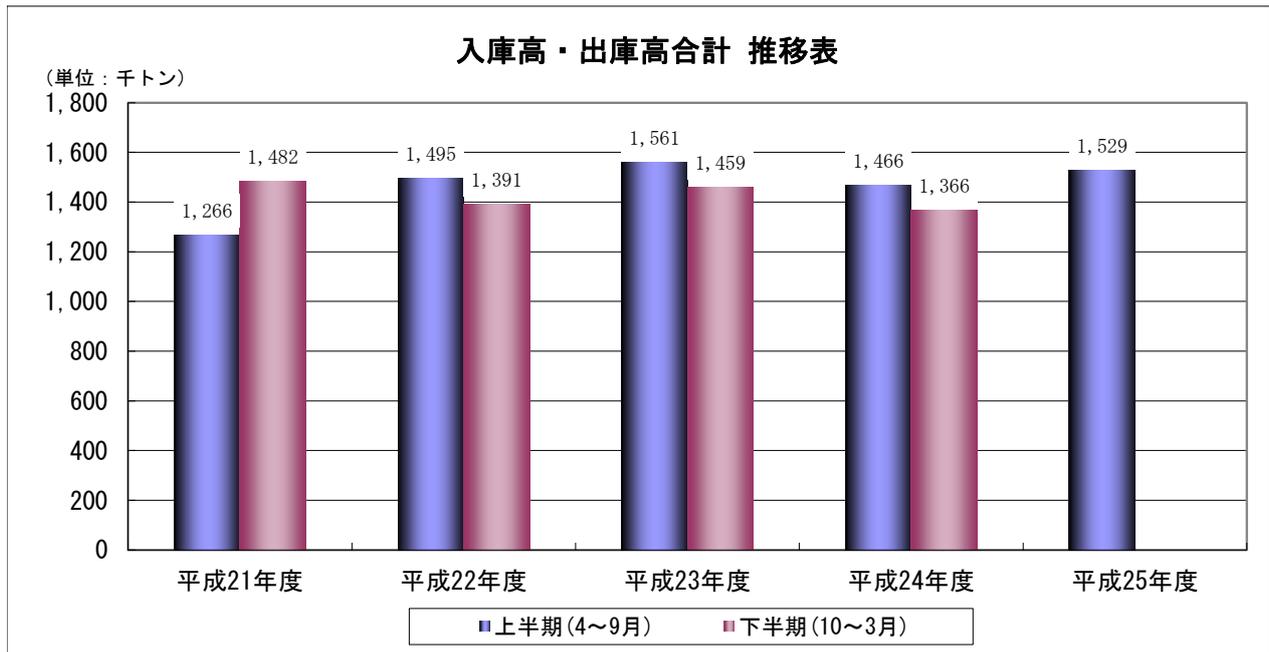
平成26年（2014年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料



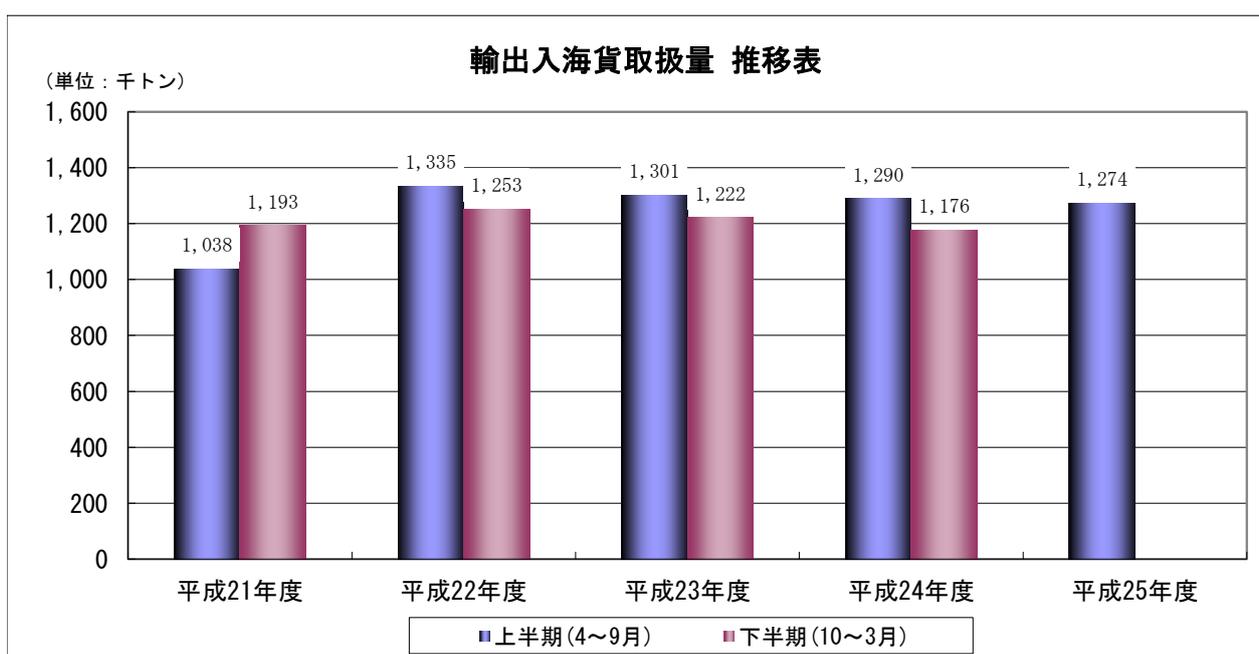
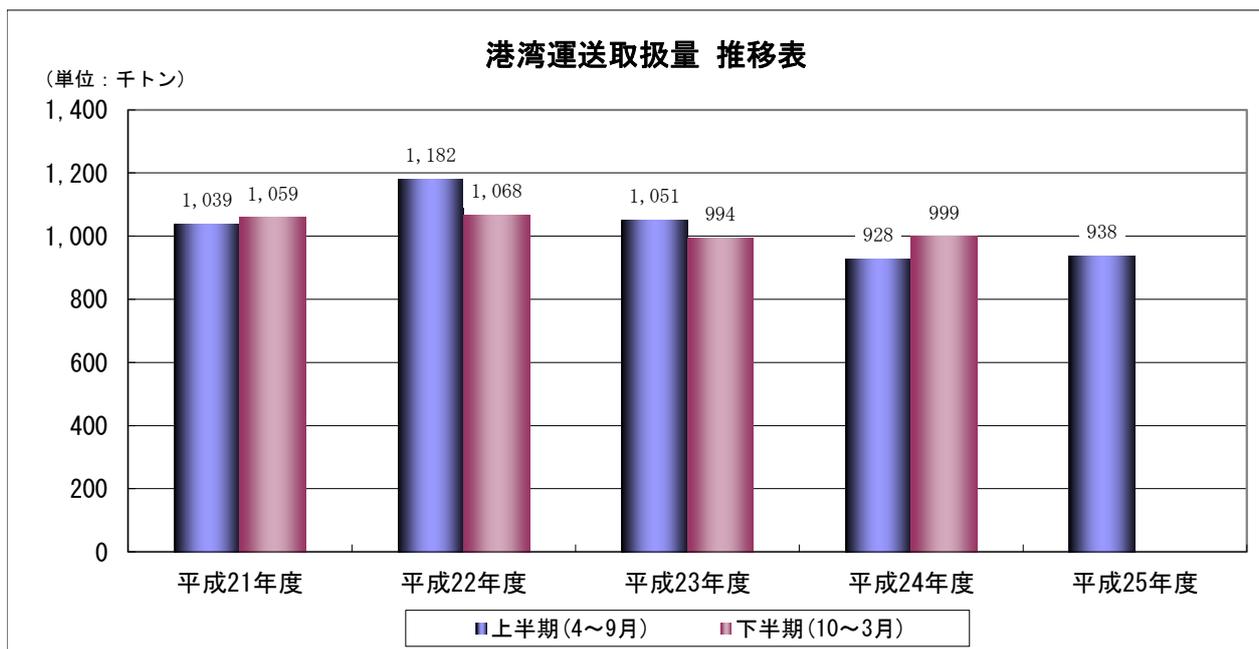
平成26年（2014年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料



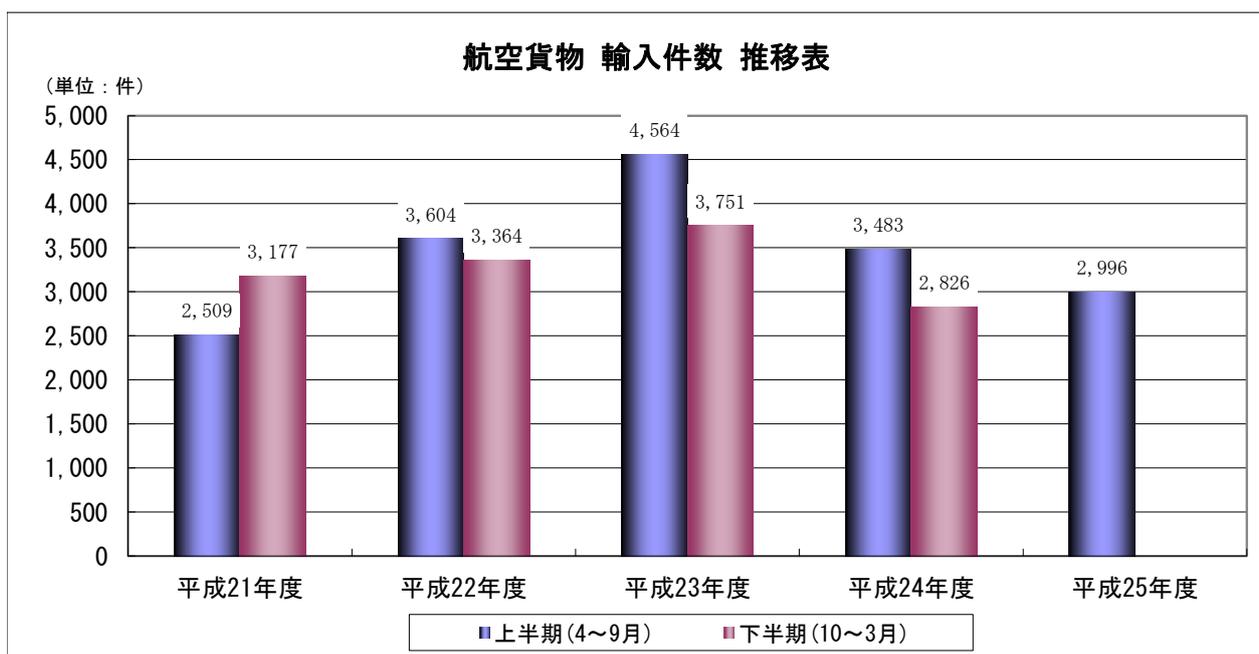
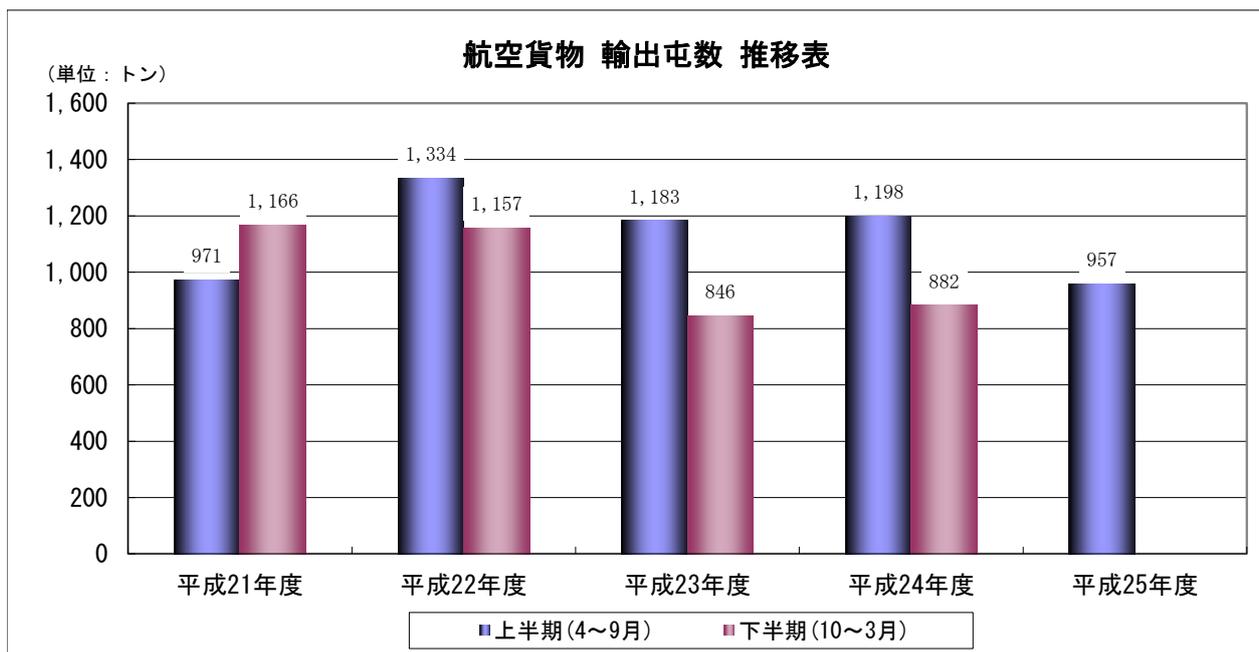
平成26年（2014年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料



平成26年（2014年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料



平成26年（2014年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料

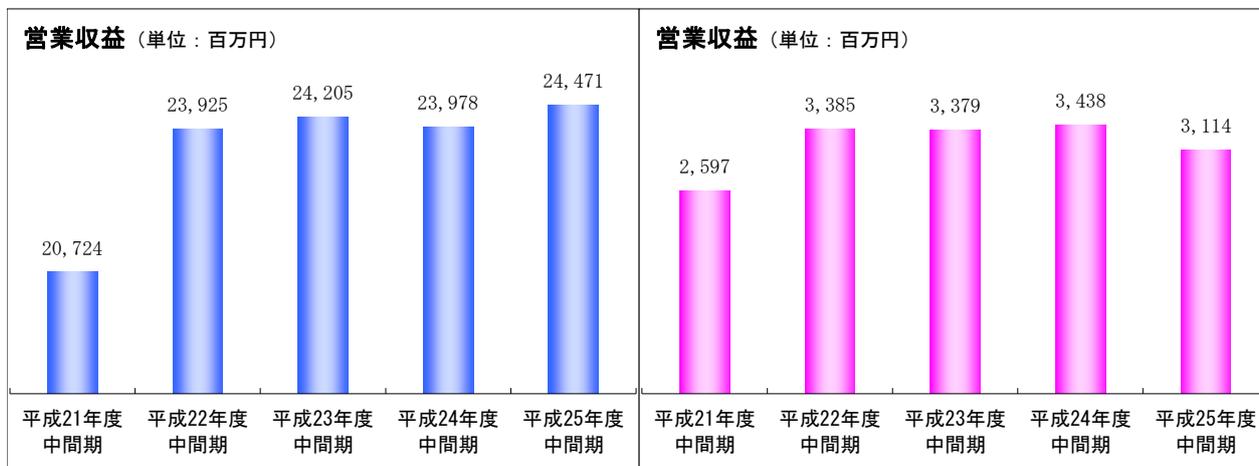


平成26年（2014年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料

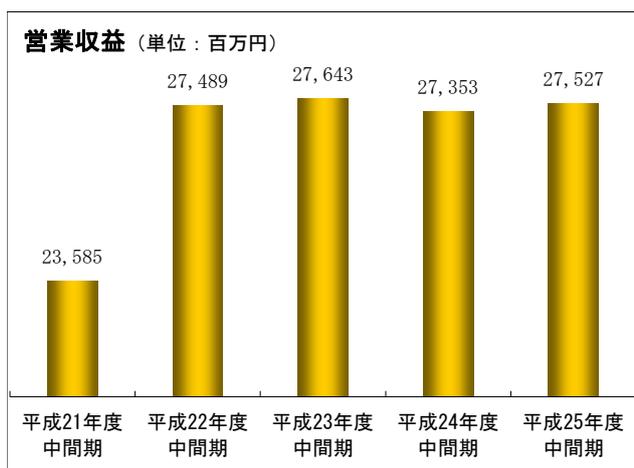
【事業セグメント別 営業収益推移表】

物流事業

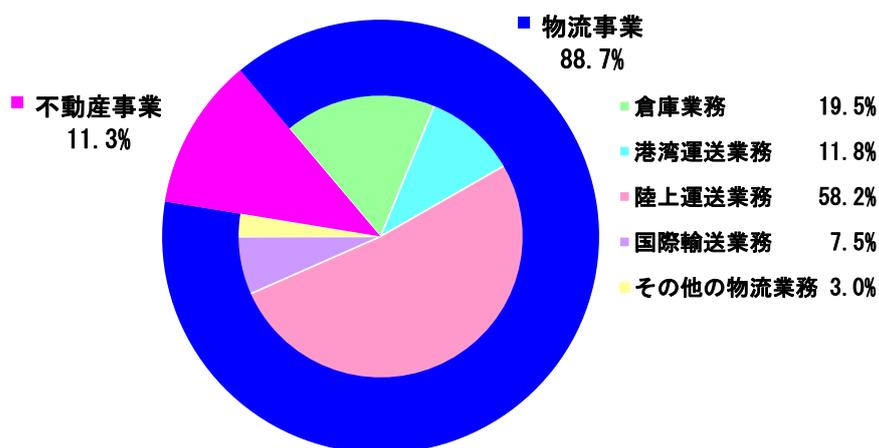
不動産事業



合計



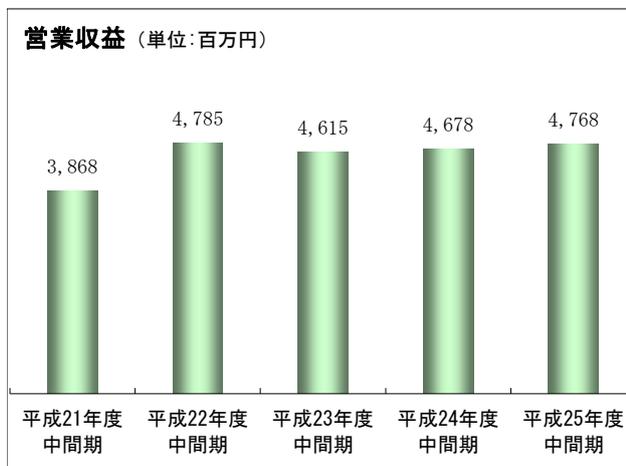
【事業セグメント別構成比】



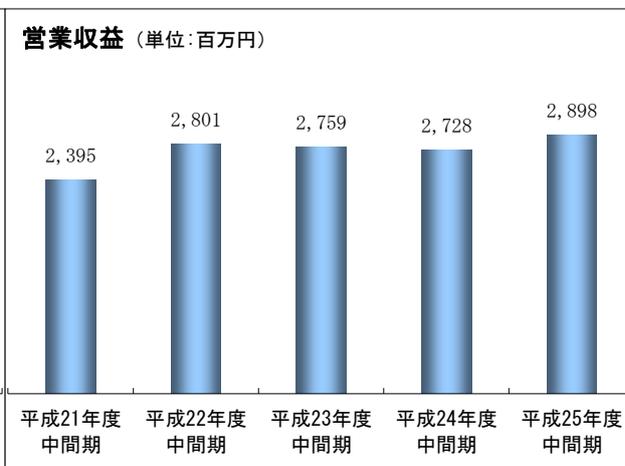
平成26年（2014年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料

【物流事業セグメント別 営業収益推移表】

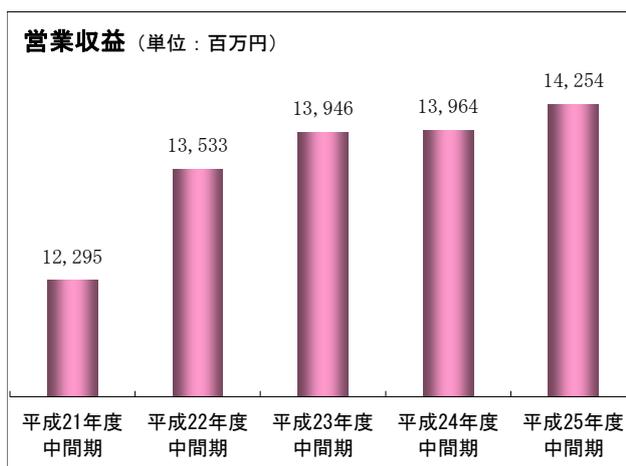
倉庫業務



港湾運送業務



陸上運送業務



国際輸送業務

